

広報 NO13 (2024年5月1日発行)

～ともに 紡ぎあい 育ちあう～

わかば



社会福祉法人わかば会

盛岡市西松園3丁目19-6

発行責任者 鈴木 禮子

☎: 019-661-3103

fax: 019-662-5121

<https://www.wakaba-kai.or.jp>



法人
運営
施設

- ・わかば保育園
- ・北松園風の子保育園
- ・本宮保育園
- ・うえだ保育園
- ・宇宙学童クラブ
- ・第二宇宙学童クラブ



「荒馬」 うえだ保育園

「ポストの数ほど保育所を」と運動をすすめ、働く女性の就労保障と安心安全な保育を求め関係者が立ち上がり、1981年にわかば保育園が開設されました。

この間、保護者の皆さんとは働きながら子育てをする苦労を分かち合いながら、保育士はわかばの保育を検証し積み重ねて来ました。お陰さまで開園44年目を迎えられましたことに感謝申し上げます。

ついこの間まで待機児童対策が喫緊の課題として、わかば会としても1人でも多くの保育補償をと全力をあげてきました。しかし、今年度の入所は想定を越えて進む少子化のもとで0才児の入所が激減するという事態です。

特に、わかば保育園は、開園以来初めて0才児の入所がゼロという厳しい現実を突きつけられ、新米の理事長としては右往左往の連続です。

少子化対策に全力をあげることはもちろんですが、子どもの数が少なくなつた分、本来はゆつたりと保育ができる環境が整つたということなのです。

危機を好機と捉え、保育士の配置や処遇改善、保育環境の前進のために、引き続きお力をおかしく下さい。

社会福祉法人わかば会

理事長 鈴木禮子

疑問だらけの「子ども誰でも通園制度」



森の探検 本宮保育園

岸田内閣が2024年度から3年間で取り組む異次元の少子化対策(①児童手当の拡充②子ども誰でも通園制度③育休取得の支援など)と、財源確保について国会審議が始まりました。

「子ども誰でも通園制度」は、就労要件を問わず3歳未満児の子どもを全国各地でもアプリで空き状況を把握して、誰でもどこでも1時間から利用できる制度です、

「本当に子どものためになるのか」「子どもの命と安全を守るのか」との不安

が拡がっています。

子育て世帯への支援や負

子ども・子育て支援金って？

これらの財源は「子ども・子育て支援金」として公的医療保険に上乗せして全世代から徴収する計画です。

子ども家庭庁の試算は、被保険者一人当たりの年収別負担額が、2028年度で年収600万円の場合、年額12,000円(月額1,000円)の負担です。共働きの場合は負担額は2倍になり、医療・介護の

担軽減は必要ですが、生後6月から3歳未満の子どもの発達特性をふまえた内容とは言い難く「子どもは荷物ではありません。」「保育をなめんなよ!」と全国の保育士から怒りの声が出るのは当然でしょう。

少子化で保育所に空きがあるからと保育の実態を無視した制度としか言いようがありません。

自己負担増も見込まれています。

岸田首相は、賃上げと歳出改革で負担増にはならないと言っていますが、子育て世代にとっては「支援金」という名の子育て増税と言わざるを得ません。

財源がないわけではありませぬ。防衛費の倍増を止めて支援金に充てれば充分に対応できるのではないのでしょうか。

理事会の動き

(議案は全て承認)

178回理事会 2023年12月16日(土)

○臨時職員の正職員化

希望する臨時職員全員(19名)が2024年度4月1日付けで正職員として採用

○2023年度12月補正予算

少子化が急激に進んだことや育休制度がかなり普及されたことで予定した0才児の入所児童数が見込まれず、学童クラブを除き各施設が収入減になる一方、人件費、法定福利費の増や物価高騰により給食費等の負担が増えたことによる大幅な補正予算に

○諸規定の一部改正

労基法改正により有期契約職員を臨時職員に改正

179回理事会 2024年3月24日(日)

○給与規程の一部改正

給料表の一元化・寒冷地手当の廃止・扶養手当の改正・有期契約職員賞与及び管理職手当の改正など

○法人組織の見直し

少子化による入所児童数の減少に伴い、わかば保育園定数が90人から80人に変更(6月から実施)。うえだ保育園は110人から100人に定数の変更(7月から実施)。

○役員及び評議員の報酬が現行の約2割減額に

○2024年度当初予算

辞令交付式

「ともに 紡ぎあい 育ちあう」 わかばの保育の担い手に



新入職員（前列理事長両脇の4名）
二列目は昇任職員 後列は各施設長

新入職員、昇任された職員のみ
なさんおめでとうございます。

社会福祉法人わかば会は創立44
年目を迎えました。無認可時代を
含めると50年目になります。半世
紀の長い間、歴史を築いて来られ
た方々への感謝を忘れず、これか
ら新たな歴史を拓く皆さんに期待
します。

お互いにリスペクトし、法人の
理念「ともに 紡ぎあい 育ちあう」
のもと、学び成長できるよう、力
を合わせがんばりましょう。

4名の新入職員
4月1日（月）、2
024年度の辞令交付
式が行われました。
交付式では、新入職
員4名と昇任された職
員5名に、それぞれ理
事長から辞令が手渡さ
れました。
今年度採用の新入職
員は、全員が正規職員
として採用されました。
また、今年度は臨時
職員から正職員として
採用された保育士（1
6名）調理師（2名）、
事務職（1名）計19
名の職員に各園長から
辞令が手渡されました。



どろんこだいすき わかば保育園

施設長異動



わかば保育園
帷子ルリ子園長



本宮保育園
上田瑞穂園長



宇宙学童クラブ
高杉知 所長
(本部事務局長兼)

4月1日付人事異動で、わかば保育園
園長山蔭悦子さんが退任されたことによ
り、帷子ルリ子さんがわかば保育園園長
に、本宮保育園園長には上田瑞穂さんが
昇任。宇宙学童クラブ・第二学童クラブ
所長には高杉知さん（本部事務局長兼任）
が就任しました。

なお、山蔭悦子さんは、わかば保育園開
園以来43年間にわたり「わかばの保育」
の発展のために尽力されました。

ありがとうございました。

各施設入園児童数と職員数（4月1日現在）

施設名	わかば 保育園	風の子 保育園	本宮 保育園	うえだ 保育園	宇宙学童 クラブ	本部 事務局
入所児童数	72名	58名	132名	106名	55名	
職員数(人)	正規 15 パート12	正規 14 パート 6	正規 22 臨時 2 パート15	正規 17 臨時 1 パート 12	正規 3 パート 2	正規 2 臨時 1



募集

◎ 園児募集

0才児の入園を希望される方
連絡お待ちしております。

連絡先 わかば保育園

☎ 661-3103

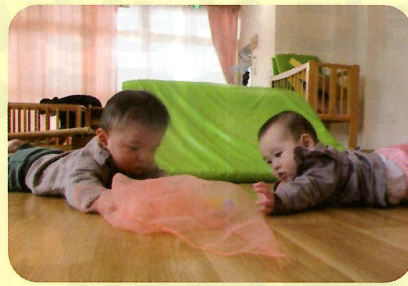
◎ 職員募集

保育士：遅番勤務が可能な方
若干名

調理員：資格は問いません
1名

連絡先：「わかば会」事務局

☎ 613-5611



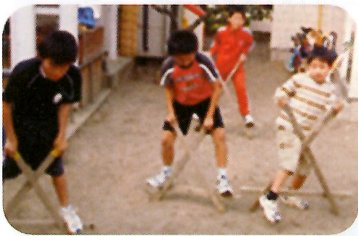
いいものみつけ わかば保育園

少子化対策 市独自の支援を

今年度
のわかば
保育園へ
の入所児
童数は0
才児がゼ
ロからの
出発となり、わかばの歴史
にとって経験したこと
のない事態となりました。
全国で2023年に生

まれた子どもの数が75
万人ということに厳しい
状況は覚悟はしていたも
の、少子化が想定外の
スピードで進んでいるこ
とに驚いています。
盛岡市の0才児数は、
2019年の1、982
人から2023年では1、
610人（どちらも4月
1日現在）にまで落ち込
み、うち0才児の保育所
入所児童数は同年比較で
505人から382人に
減少しています。
また、2023年4月
1日現在の市内保育園等
の定員数7、403人に
対し、入所児童数が6、
834人で定員数を大き
く下回っています。年度

途中の入所を見込んだと
しても定数の空きが相当
数生じていることは明ら
かです。
この間、私立保育園は
定数削減や認定こども園
への移行など運営維持の
ために努力をしています
が、自助努力だけでは限
界があります。
市は、保育を必要とす
る児童の保育に直接責任
を負う立場として（児童
福祉法第24条1項）入
所児童数が減っている今
だからこそ、ゆったり安
心安全の保育ができるよ
う、市独自にも緊急に対
策を行っていただきたい。



やっそこ 宇宙学童クラブ

地域貢献

子どもの居場所 おひさまキッチン

わかば会の地域貢献事業の
一環として支援する「おひさ
まキッチン」は、子どもの居
場所として2
017年11
月に開設し、
今年で7年目
になります。
2023年
度は、子ども
462人、子
育て世代23



7世帯、高齢者等454人が
利用しました。
この間、コロナ感染症で食
事の提供ができず、フードパ
ントリー（食料品の提供）と
して継続。現在は、フードパ
ントリーと子どもたちにも手
作り弁当を提供しています。
同時に地域からの心温まる
支援にも支えられています。
物価高騰で暮らし向きが
大変な時だからこそ、地域
でのつながりが大事とがん
ばっています。

あとかぎ

▼4月早々、
各施設では入
園・進級式が行われました。

年度変わりの時期は、保育
をしながら新年度に向けての
準備で、それこそ猫の手も借
りたいほどの忙しさです。

職員のパワーに圧倒されな
がら、4月のお誕生会に参加
しました。

誕生月の子どもは正面の椅
子に座り、それぞれ紹介され
ます。大きいクラスの子は大
人顔負けの自己紹介です。

そして、進行の全てがアット
ホームです。

先生と子どもの関係(信頼感)
が心地よく、とてもホットな
気持ちになりました。
▼広報「わかば」13号は大
幅に紙面を変更しました。
「法人」

を取り巻
く情勢・
課題は絞つ
てみまし
た。ご意
見をお寄
せくださ
い。

(礼)

